

7 スナイソゴカイ

(ゴカイ科)

Perinereis nuntia brevicirris

兵庫県ランク:要調査

環境省ランク:指定なし

種の概要

本州以南に広く分布し、内湾の砂泥底や礫底にある転石下などに生息する。口吻の背面中央部に3つ前後の顎片があり、その左右に横長の顎片が横一列に並ぶ。体長10cm。近似種にイシソゴカイがあり、顎片数の分布が異なる。砂泥干潟が有する水質浄化機能の重要な担い手である。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
				○			

県内分布

高砂市、姫路市、たつの市、赤穂市、豊岡市、洲本市

県内における生息状況及びその他特記事項

Cから要調査に変更。高砂市、姫路市、たつの市、赤穂市、豊岡市、洲本市で確認されている。比較的開発の進んだ場所でも確認されていることから、今後の調査によってさらに生息地が確認される可能性が高い。

保護上の留意点



写真提供：西宮市貝類館

【執筆者】 岩村文雄